A 12　コーチングとクラブ運営

COACHING, CLUB　MANAGEMENT

このセクションでは，コーチングとクラブマネジメントについて，記述する．

スポーツにおいて，コーチングは常に重要な意味を持ち，また責任を伴う．コーチングには，そのスポーツの専門知識（や経験）が必要なことは言うまでもないが，ただそのスポーツができるということ以上に，人に「奉仕する」ことの基本的・潜在的な心理的準備が必要となるし，さらに人を教える（指導する）能力が必要となる．

もちろん生まれながらのコーチはいないので，誰もが経験の中でコーチングの能力を育てられていく．しかしもしその人の人格が，攻撃的・支配的な素性に根ざすものであれば，おそらくそのコーチングは誤った方向に行くだろう．（もっとも，そのような心理動向のコーチングが，一時的に成功することもあるので厄介である．しかし長い経験の中で，成長し変容を遂げる例も少なくはない．）

クルーは，競漕する仲間としての心理的つながりだけでも比較的うまくまとめられるが，複数のクルーを有する「ロウイングクラブ」をまとめ運営していくには，良いキーパーソン（リーダーシップ）と良い組織，構成員が大切である．

そして，人員確保や経済的基盤の体制の重要さもさることながら，伝統的かつ発展的なクラブを成長させていくには，社会と時間軸をきちんと認識し，現在の自分たちの活動だけに焦点をあわせるのではなく，過去から受け継ぐものを意識し，現在の継続と進歩の責任を自覚し，また将来にわたり発展的にバトンタッチすることさえ意識しなければならない．

RM2008での新規掲載：［RM3］↓

A12-0xx　コーチング	
A12-001	コーチの使命（責任，目的）
A12-002	コーチ自身のリスクとセルフケア
A12-003	コーチの資質，条件
A12-004	コーチの基本1
A12-005	コーチの基本ルール
A12-006	活動記録，マネージャー
A12-007	ブリーフィング，ミーティング
A12-008	計画と時間管理
A12-009	クラブとコーチの安全確保
A12-010	目標と課題の提示
A12-011	練習メニューの指導，管理
A12-012	観察と状況把握
A12-013	技術指導
A12-014	行動の決断
A12-015	支援1　-コーチと選手の関係-
A12-016	支援2　-価値観の統一という間違い-
A12-017	支援3　-勝利の追及とフェアプレイ-
A12-018	支援4　-全てをかけベストをつくす-
A12-019	支援の手法
A12-020	問題解決1　-スランプの克服-

A12-1xx　クラブマネジメント	
A12-101	クラブシステムの条件
A12-102	さまざまな漕艇クラブ
A12-103	所属母体との関係
A12-104	クラブの体制，人間関係の調整
A12-105	クラブのルール
A12-106	艇の確保と維持管理
A12-107	部員の確保
A12-108	OBによる支援のありかた
A12-999	（ブランク）